

日本鐵鋼協會記事

理事會 (昭和11年度第5回)

開會日時 昭和11年6月 日(水) 午後5時開會

出席者 水谷叔彦 吉川晴十 山縣愷介 河村驍 島岡亮太郎

協議事項

1. 秋季講演大會に關する件 (承認)

(1) 實行委員長副委員長並に實行委員次の通り委嘱せり。

實行委員長	寺野 寛二君
〃 副委員長	井上 克巳君
〃 〃	金子 恭輔君

實行委員

九州帝國大學	今井 弘君	谷村 熙君	小川芳樹君
伊藤 尙君	竹山和達君	太郎良 績君	
八幡製鐵所	鶴瀨新五君	城 正俊君	水谷 浩君
岡崎泰祐君	谷口光平君	高橋説次郎君	
長崎造船所	佐々木新太郎君	中村道方君	
明治専門學校	嘉村平八君		
陸軍造兵廠小倉工廠	小篠重行君		
淺野小倉製鋼所	末兼 要君	中村爲嗣君	
東京製鋼株式會社小倉工場		香月五郎君	
門司鐵道局小倉工場	梶島太郎君		
安田製釘所	瀧川岩太郎君		
黒崎窯業株式會社	高良 淳君		
國産工業株式會社戸畑製作所		鳥井益友君	
〃 若松製作所		堀岡利一君	
東海鋼業株式會社	伊藤九萬一君		
安川電機製作所	安川第五郎君		
日本タール牧山工場	井上 勝一君		
唐津鐵工所	近藤 淳直君		
渡邊鐵所	鎌田喜志衛君		

(2) 見學工場の選定

日取及び順路に付審議

2. 鐵鋼要覽編纂準備委員會成案編纂計畫案報告 (承認)

本委員會は開始後會合すること3回にして編纂方針樹立案を得完結す。其の項目次の通り。

- (1) 鐵鋼要覽編纂監修委嘱
- (2) 〃 監修會開催
- (3) 部門主任委嘱
- (4) 執筆者委嘱
- (5) 出版に關する件及豫算
- (6) 以上の手續完了の上は詳細に會誌へ上掲する事

3. 書籍購入の件 (承認)

邦書 8部 外書 1部

4. 故工學博士 野田鶴雄君 記念事業會事務所を本會事務所内に臨時設置の件同發起人より依頼の件 (承認)

5. 事務員 綠川 敬 辭職出願 (5月29日付) 許可

6. 入退會者及び會員異動に關する件 (自5月6日至6月3日)

入會申込者數	正會員 7名	准會員 20名	計 27名
准會員より正會員へ轉格者(三橋録三君、滿鐵中央試驗所殿2名)			
退會申出者	正會員 横堀治三郎君…………… 1名		
	准會員より正會員へ轉格者…………… 2名		
現在會員	名譽 17	維持 44	贊助 16
			正員 94)
			准員 1,044
			計 2,070
前月比較	—	—	+8 +18 26

報告事項

1. 書籍 長谷川熊彦氏著「砂鐵」1部 工業圖書會社より寄贈 (日本工業全書第19冊)

2. 日本工學會役員改選 次の通り就任

理事長	眞野 文二	副理事長	佐野 利器
理事(庶務)	米村 敏郎	理事(會計)	大森 丙

以上審議を了し午後8時30分閉會す。

評議員會 (昭和11年度第1回)

閉會日時 昭和11年5月22日(金)午後5時20分

會場 日本鐵鋼協會事務所

出席者 水谷叔彦 渡邊三郎 松下長久 吉川晴十 山縣愷介 今泉嘉一郎 河村驍 服部 漸 大塚榮吉 門野重九郎 桂 弁三 工藤治人

協議事項

1. 監事選舉 (新定款第2條に依り監事2名設置)

開票の結果次の如し

當選者	河 村 驍君
〃	島 岡 亮 太 郎君

(一同拍手を以て啓意を表す)

(備考) 表決権者71名 内郵送投票53票 當日投票3票 計56票

2. 本會定款施行細則第1條中改正の件

次の通り議定す

- 第一條 正會員タラント欲スル者ハ正會員二名以上ノ紹介ヲ以テ
 所定ノ申込用紙ニ依リ本會ニ申込ムベシ
 准會員タラント欲スル者ハ正會員一名以上ノ紹介ヲ以テ
 所定ノ申込用紙ニ依リ本會ニ申込ムベシ
 名譽會員 維持會員 贊助會員ハ正會員ヲ兼ヌルコトヲ
 得 但シ規定ノ會費ヲ納ムルコトヲ要セス

報告事項

1. 第21回通常總會に於て決議せる本會定款改正の件文部省より4月25日付認可ありたり。

2. 鐵鋼要覽編纂完成速進の爲め本年度第4回理事會に於て臨時鐵鋼要覽編纂準備委員會を組織することとなり次の通り委員委嘱せり

渡邊三郎	吉川晴十	山縣愷介	石原善雄	五百旗頭 啓
田中清治	長尾武雄	山田良之助	足立泰雄	三島徳七
鹽澤正一	廣瀬政次			

3. 本年秋季講演大會並に研究部會開催地決定の件

九州福岡市を選定

以上にして午後6時45分終了す。

編輯委員會 (昭和11年第3回)

開會日時 昭和11年5月26日(火)午後5時

出席者 吉川理事 委員 長尾武雄 山田良之助 鹽澤正一 廣瀬政次

協議事項

1. 本會第16回講演大會開催準備に關する件
2. 第14回研究部會開催準備に關する件
3. 抄録員追加委嘱に關する件
今村幸喜氏委嘱し 合計26名となれり。
4. 鐵と鋼第7-8號論說原稿決定
決定原稿

鐵と鋼 第7號 論說

- (1) 銑鐵の性質に就て
- (2) 鋼の剪斷力に就て
- (3) 熔融鐵合金の水素に對する表面強力に就て

田中 清治
太田 雞一
本多 顯曜

鐵と鋼 第8號 論說

- (1) 製鐵と耐火材
- (2) 鐵道車輛用バネ板の改善
- (3) 銅-珪素-アルミニウム合金の平衡狀態圖 II
- (4) アルミニウム亜鉛系のX線的研究

黒田 泰造
吉澤 英雄
久恒 中陽
大日方一司
萩谷 正巳
一村 重幸

5. 鐵と鋼第6號掲載抄録原稿の選定

以上にして午後8時30分閉會す。

鐵鋼要覽編纂準備委員會 (第2回)

開會日時 昭和11年5月20日(水)午後5時

出席者 俵委員長 河村副委員長 委員 渡邊三郎 吉川晴十
田中清治 鹽澤正一 廣瀬政次

- 1. 編纂方針に付協議
- 2. 内容要綱に付協議

鐵鋼要覽編纂準備委員會 (第3回)

開會日時 昭和11年5月27日(水)午後5時

出席者 俵委員長 河村副委員長 委員 渡邊三郎 吉川晴十
山縣愷介 五百旗頭 啓 長尾武雄 鹽澤正一

成案項目次の如し(決定の上會誌へ上掲發表すること)

- (1) 編纂委員會組織案 (2) 實行委員委囑案 (3) 編纂計畫案
- (4) 出版計畫案 (5) 豫算案 (6) 内容要項案

以上の各案を樹て本回を以て終結せり午後9時30分閉會す。

新入會者氏名

居所又は宛名先	勤務先又は職業	會員種別	入會者	紹介者
大分縣佐賀關町 佐賀關製鍊所	工學博士 日本鐵業會社佐賀關製鍊所長	正會員	窪田哲二郎君	矢部兵之助 松橋清太郎 中橋太兵衛 山田
京橋區新佃島東町一ノ九 小場方	石川島造船所航空機部 熱處理工場	"	薦田四郎君	村松橋太兵衛 山田
神戸市葺合區瀧濱町 神戸製鋼所壓鍊工場		"	一坪貞人君	山田
堺市小林寺町西四丁	神戸製鋼所 製鋼部	"	山脇陽三君	"
本郷區駒込曙町九 (大塚六〇九〇)	法學士 日本製鐵會社 常務取締役	"	保倉熊三郎君	中笠井原 勳 作美
小石川區茗荷谷五六 (大塚四八〇八)	法學士 日本製鐵會社 常任監査役	"	太田嘉太郎君	"
杉並區松庵北町七八 (萩窪三一二六)	法學士 日本製鐵會社 監査役	"	福田庸雄君	"
淀橋區柏木三ノ三五三	早大採治學生	准會員	岡部英雄君	鹽澤正一
浦和市中丸二五四二 (浦和二九四一)	"	"	金井哲夫君	"
杉並區萩窪三ノ一四一	"	"	狩野一君	"
杉並區萩窪二ノ二〇〇	"	"	吉野肇君	"
淀橋區下落合三ノ一四七〇 文化會館 (大塚三五二二)	"	"	名出惠郎君	"
中野區鷺ノ宮一ノ一二七 佐藤方	"	"	上森正勝君	"
府下北多摩郡拜島村一八三五	"	"	青木恭彦君	"
世田谷區代田二ノ九〇一	"	"	佐藤忠孝君	"
板橋區練馬南町二ノ三七一九	"	"	森脇弘君	"
横須賀市中里町五四 河合方	横須賀海軍工廠造機部 製罐工場	"	樋田寅之助君	齋藤豊三
室蘭市輪西町輪西製鐵所職員俱樂部	日本製鐵會社輪西製鐵所 製銑課	"	田中慶吉君	里村伸二
八幡市日本製鐵會社 八幡製鐵所研究所		"	前田元三君	小平勇
秋田市秋田鐵山専門學校	學生	"	篠田六郎君	志村清次郎
"	"	"	岡村忠司君	"
大阪市南區内安堂寺町通一ノ一九 (東一五七三)	理學士 大阪府工業獎勵館	"	大谷正友君	村松橋太郎
滿洲國鞍山北四條町 鈴鹿寮	工學士 昭和製鋼所銑鐵部	"	村上保尊君	淺田讓
大森區大森二ノ一一二	工學士 日本鋼管會社製銑工場	"	入一二君	田中清治
横濱市鶴見區潮田町二一九〇	淺野造船所	"	淺井清造君	村松橋太郎
向島區寺島町一ノ四四	"	"	雨宮康之助君	江口喜一
室蘭市茶津町社宅一〇號	工學士 日本製鋼所 室蘭工場	"	湊勝宣君	甲藤新

死亡者

本會正會員 原 隆君(4月17日)石原政治君(6月19日)兩氏の御逝去は洵に哀惜の至りに不堪茲に謹んで弔意を表す。